

目次

.....
【1】 --- 本学発の論文新着速報（2019 年 10 月・11 月分）
.....

【2】 --- 図書館システム更新期間中のサービスについて
.....

【3】 --- 下鴨館は 12/18(水)から休館します
.....

【4】 --- ホームページに「英語発音講座」「ProQuest 講習会」
の資料をアップしました
.....

【5】 --- 貴重書全文アーカイブに『蘭説辨惑』『醫範提綱』など 5 点追加
.....

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 本学発の論文新着速報（2019 年 10 月・11 月分）
.....

京都府立医科大学発の学術論文(PubMed 収載)のうち、2019 年 10 月・11 月発行分のものについて、お知らせします。(167 件)

◆ ↓ 次の URL をクリックしてください ↓ ◆

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/myncbi/1FS3cNp9hWvAN/collections/59116970/public/>

この情報は以下の抽出条件のもとに月に 1 回お知らせしています。

①直近 2 ヶ月分

②論文の著者が本学所属

(筆頭著者でない場合には抽出されないこともあります。)

【2】 --- 図書館システム更新期間中のサービスについて
.....

2019/12/18(水)～2020/1/4(土)に実施する図書館システム更新に伴い、期間中以下のサービスに変更があります。

- ◆蔵書検索は [Mecke](#) をご覧ください。(最新の貸出状況は反映されません)
- ◆文献複写、現物貸借の依頼は [文献相互利用申込書](#) に記入の上、メールあるいはカウンターまでお申込ください。※12/13(金)以降に文献複写物の取寄せを申し込まれた場合、入手は翌年になる可能性があります。
- ◆資料の貸出/返却は貸出証で行います。
- ◆情報検索室のPC入替え作業中は、[貸出用ノートPC](#) を御利用ください。
- ◆[マイライブラリ](#) は利用できません。
- ◆[空室情報](#) は利用できません。
- ◆[図書館利用証](#) は発行できません。
- ◆教室図書登録受付は停止します。

電子ジャーナル、データベース、[K-Libnet](#) は通常どおり利用できます。
詳細は [こちら](#) をご覧ください。

【3】 --- 下鴨館は12/18(水)から休館します

.....

本館は例年どおり年末年始、下鴨館は臨時休館を含め以下の期間を休館します。

- 本館 2019/12/28(土)～2020/1/4(土)
※年始は1/5(日) [自習室](#) から開室します。
- 下鴨館 2019/12/18(水)～2020/1/4(土)
※京都府立大学附属図書館・歴彩館も同様です。
※年始は1/5(日)から開館しますが、下鴨館カウンターはお休みです。
詳細は [こちら](#)

【4】 --- ホームページに 「英語発音講座」「ProQuest 講習会」の資料をアップしました

.....

11/20(水)に開催した「ProQuest 講習会」及び「英語発音講座」にご参加、ありがとうございました。当日配布資料を講師の御厚意により公開しています。(「[ProQuest 講習会](#)」「[英](#)

[語発音講座](#))参加できなかった皆様もご覧ください。印刷した資料は図書館でも配布しています。(年末まで)

図書館で実施している講義・研修会は、[講義・研修ページ](#)に掲載しています。御要望や質問は、お気軽に[利用者講習会担当](#)へお寄せください。

【5】 --- 貴重書全文アーカイブに『蘭説辨惑』『醫範提綱』など5点追加

デジタルアーカイブ「[貴重書全文アーカイブ](#)」に、新たに5点(12冊)追加しました。

【[蘭説辨惑](#)】寛政11年(1799)刊

大槻玄沢述、有馬文仲記。2冊(2巻)。文仲は福知山藩主朽木昌綱の藩医で、昌綱もまた蘭癖大名といわれた。本書はオランダに関する事柄を46項目あげ、絵を交えて説明する。たとえば、<「あるへいと」は、右にいふ払郎察(フランス)といふ国語にて、砂糖の事なり、本名「あるへいとむ」といふの転ぜるなり、「かすていら」は本名「かすている、ぶろふど」なり、「かすている」は城の事、「ぶろふど」は右にいふ「ぱん」の事、よく久しきに耐へるもの故、もと軍陣長旅などの時用るものといふ>と述べる。当時、珍奇なものはオランダの名を冠して利を得る風潮があったので、これをただすために著したという。

【[醫法明鑑](#)】江戸前期刊

曲直瀬玄朔著。2冊(4巻)。玄朔は道三の甥で養嗣子。二代道三を名乗り、李朱医学を元にしながらも日本に合った医療を進め道三流を確立させた。正親町天皇、豊臣秀次などの症例をまとめた『医学天正記』が名高い。本書は巻一が「中風」をはじめ13種、巻二が「虚損」をはじめ32種、巻三が「眼目」をはじめ12種、巻四が婦人54種・小児51種の病症を挙げ、劉河間・李東垣・朱丹溪谷らの諸説を紹介しながら処方について詳細に述べている。元和九年(1623)成立との説がある。

(以上2点、解説は本学人文・社会科学教室 八木聖弥准教授による「[古医書コレクション](#)」より)

【[醫範提綱](#)】文化2年(1805)

宇田川榛斎著。西洋医学の入門書として江戸時代最も読まれた解剖書。著者は明和6年(1769)伊勢に生まれる。江戸に出て宇田川玄随、大槻玄沢について蘭学を学んだ。後に杉田玄白の養子になるも、師である宇田川玄随没後は宇田川の跡継ぎとなり家業の蘭学と医学

を学ぶ。

【[醫範提綱内象銅版圖](#)】文化5年（1808）

宇田川榛齋著。亜欧堂田善銅刻。『醫範提綱』の附図。日本で最初につくられた銅版解剖図。

ほか【[西醫今日方](#)】（6冊）も全文アップしました。

今後もタイトルを増やしていく予定です。ぜひご覧ください。

[Book Review]

原田博行著『音楽で生きていくための11の方法』ユニオン・エー出版（2019年）

誰でも、好きなことをして生きていくことができれば、毎日が楽しく過ごせると夢見るものだが、京都で、現役のミュージシャンとして活躍する著者の話は実利的。創る音楽をマネタイズ＝お金に換えるために工夫したことなど、経済書でもあり、啓発書でもある。読んでいるうちに「好きなことをして」というのは「楽をして」ではないことを認識し、“好きこそものの上手なれ”という真理が見えてくる。と共に、自分のエゴイズムとみんなの幸せを両立させて毎日を楽しく過ごせる可能性が見えてくる本である。(C.H.)

KPUM Library Booklog : <http://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://union-a.co.jp/publish-music11/>

図書館メール News 第402号 2019.12.6 発行（隔週金曜日発行）

編集・発行 : 京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

（図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓）

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>